

## 介護老人保健施設での導入事例

社会福祉法人 幼老育成会

## 介護老人保健施設サクラ

高齢者は容態が急変することが多いため、すべての症例で検査をして良かったと感じています。また、施設内検査による早期対応は、ご家族の方々の安心につながっています。

- 使用機器：自動血球計数装置 Microsemi LC-660、自動CRP測定装置 LT-128
- 測定項目：CBC、CRP
- 検査件数：2～5人／日

### Q1 1日に何人くらい診察されますか？

A1 サクラの入所者様は90人いますが、診察しているのは1日に10人程度です。インフルエンザが流行する季節でも、早期に対応していますので、感染する入所者様はそんなに増えません。なお、インフルエンザ発生数は、平成22年0名、平成23年0名、平成24年3名、平成25年2名です。

### Q2 1日のCBCとCRPの検体数はどのくらいですか？

A2 1日に3検体くらいです。

### Q3 どのような場合にCBC+CRP検査を実施していますか？

A3 **発熱のため** 感染症が疑われる入所者様は全員にCBC+CRP検査をしています。発熱後3日間は毎日測定します。また、抗菌薬を中止する時の判断にもCBC+CRP検査を実施しています。夜間に発熱した場合でも、看護師が検査を実施し、その結果に基づいた医師の指示で、抗菌薬が投与されます。速やかな対応のお陰で、重症化することなく軽快に回復するケースが多いです。

### Q4 介護老人保健施設で施設内検査をするメリットは何ですか？

A4 今まで外注していたので、測定結果が帰ってくるまで3時間くらいかかっていました。今では、施設内検査で5分後には測定結果が得られるので、早期診断、早期治療が**可能になりました**。高齢者は容態が急変することが多いため、**すべての症例で検査をして良かったと感じています**。また、施設内検査による早期対応は、**ご家族の方々の安心につながっています**。

当施設では在宅復帰・在宅療養支援機能加算（在宅復帰率が30%以上の場合には、1日21点の加算）を獲得しています。入院した場合、在宅復帰率は下がります。また、病院での治療が続くと入所者様が精神的にも身体的にも衰えてしまう場合もあります。当施設では施設内検査により早期診断、早期治療を行い、施設内で早期回復できるように努めています。



社会福祉法人 幼老育成会  
介護老人保健施設サクラ 施設長

**川尻 康平先生**

専門：耳鼻咽喉科、気管食道科、麻酔科

【CBC】(全血検査) 赤血球・白血球・血小板等の血液中の有形成分の数と形態を検査。全身の容態を把握することができる。

【CRP】(C反応性蛋白) 体内で炎症がおこっている時に、血液中に増加するタンパク質。感染症等の目安になる。



発熱のため感染症が疑われる

入所者様は全員にCBC+CRP検査をしています。発熱後3日間は毎日測定します。また、抗菌薬を中止する時の判断にもCBC+CRP検査を実施しています。

#### Q5 CBCとCRPの検査は、どなたが測定されていますか？

A5 看護師が13人いますが、最近入ってきた新人以外12人は操作が可能です。新人看護師にも教育して、全員が測定できるようにする予定です。施設内検査により迅速にCBC+CRPの結果が得られるため、すぐに医師より抗菌薬の指示をもらうことができ、夜勤でも安心できると、看護師にも好評です。

#### Q6 採血法を教えてください。

A6 23G翼状針を使用して、静脈から2cc採血しています。採血量が少なくともCBC+CRP測定が可能なので、採血で困ることはありません。

#### Q7 先生のモットーは何ですか？

A7 いつもにこにこ、入所者様に対しては自分の身内と思って接しています。入所者様本位のケアを行うことを心がけており、当施設では褥創ゼロが自慢です。

#### Q8 所定疾患施設療養費加算(300点)が新設されたのは、収益に大きな影響がありましたか？

A8 介護老人保健施設は出来高払いではなく、まるめの中で診療していますので、検査費用は自前でした。所定疾患施設療養費加算が付いたお陰で、この中で検査ができるようになり、収益性が改善しました。月に肺炎疑いが4人、尿路感染症が3人程度の頻度で適用しており、帯状疱疹は稀です。同じ疾患でも月が変われば7日間は認められます。同じ月内で、疾患が肺炎と尿路感染と重複した場合には、**罹患期間**の長い方を申請します。



島尾看護課長

川尻施設長

#### 施設 インフォメーション



##### 施設名

社会福祉法人 幼老育成会  
介護老人保健施設サクラ

##### 住所

長崎県佐世保市八幡町1-2

#### 自動CRP測定装置

LT-128

製造販売届出番号：26B3X00002310001

LT-128は全血、検体吸引量8μL、約270秒でCRPを測定できます。

現在この製品の販売はしておりません。  
最新の機種は**Microsemi LC-660**シリーズです。



#### 自動血球計数装置

Microsemi LC-660

製造販売届出番号：26B3X00002210001

**Microsemi LC-660**は全血、検体吸引量10μL、約60秒でCBCを測定できます。



#### 株式会社 堀場製作所

医用営業統括室 TEL(075)313-5736(直) FAX(075)313-8177

● 北海道 (011) 207-1800(代)  
● 大阪 (06) 6390-8013(直)

● 東北[仙台] (022) 308-7890(代)  
● 四国 (087) 867-4800(代)

● 東京 (03) 6206-4719(直)  
● 広島 (082) 288-4433(代)

● 名古屋 (052) 936-5781(代)  
● 九州 (092) 292-3593(代)